

第1章 計画策定の概要	1
1 計画策定の趣旨と目的	1
2 計画の位置付け	2
3 計画の期間	2
第2章 図書館の現状と課題	3
1 公立図書館を取り巻く動向	3
(1) 社会情勢の変化と図書館の役割	3
(2) 国の動向（図書館行政に関する事項）	3
2 中央図書館の現状と課題	5
(1) 概要	5
(2) 現状と課題	5
3 課題のまとめ	17
第3章 基本理念と基本目標	18
1 基本理念	18
2 基本目標・指標	19
3 計画の体系	21
第4章 具体的な取組	22
基本目標Ⅰ 知の情報拠点として市民が活用できる図書館	22
(1) 子ども読書活動の推進	22
(2) 郷土資料の収集・保存・活用	23
(3) ビジネス支援サービス	24
(4) 医療・健康情報サービス	24
(5) 法情報サービス	24
基本目標Ⅱ 人・本・情報の橋渡しをする図書館	26
(1) 市民に広く、図書館機能を知ってもらうための取組	26
基本目標Ⅲ 豊かな心を育む図書館 -学校や関係機関との連携を深める-	28
(1) 幼稚園、保育所、認定子ども園、小学校等との連携によるサービス	28
(2) 中学校や高等学校との連携によるサービス	29
(3) 地域との連携や、読書ボランティアの活用によるサービス	30
(4) 関係機関との連携によるサービス	30
(5) 公民館・コミュニティセンターとの連携によるサービス	31
(6) 大学との連携によるサービス	31
基本目標Ⅳ みんなにやさしい図書館	32
(1) 館内環境の整備	33
(2) 利用者のニーズに合わせたサービス	33
(3) ICTを活用した図書館サービス	34
(4) 地域情報・市の発行チラシの情報発信	35
第5章 計画の推進体制	36
1 推進体制	36
2 進行管理	36
◎ 資料編	38
資料整備	39
『読書』と『図書館（室）』についての市民アンケート調査結果	43
関係法令等	86